

保護者 様

玉名市立八嘉小学校  
校長 吉永 鈴子

## 令和2年度学校評価保護者アンケートの結果のお知らせ

仲春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、2月に実施しました学校評価アンケートにへのご協力ありがとうございました。集計結果をお知らせいたします。皆様からいただきました評価等は、次年度の教育活動に生かし、児童の健やかな成長のために、本校職員一丸となって努力して参ります。今後とも保護者の皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

## 1 結果のまとめ

|                     |   |
|---------------------|---|
| 豊かな心の育成<br>(心づくり)   | <p>今年度、5項目のうち3項目の内容を変更しています。</p> <p>達成率(4段階評価の「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた回答の割合)が90%以上だったのは、「楽しく学校生活をおくっている」「思いやりの心や人権意識が育っている」「学校のきまりやルールを守って生活している」でした。特に「楽しく学校生活をおくっている」は、昨年度と比較すると、4段階評価のポイントが保護者で0.13ポイント高くなり、子供たち自身も3.69ポイントと高い数値でした。</p> <p>一方、課題が見られた項目は「あいさつや返事がきちんとできる」で、達成率が84.5%(4段階評価3.08)でした。但し、子ども達自身は、4段階評価で3.56と高い数値で、保護者との認識に差が見られました。</p>  |
|                     | <p>対策</p> <p>あいさつに関しては、今年度心づくり部会の重点項目として取組を行ってきました。学校では前期と比較すると声の大きさなど良くなってきていますが、返事等にはまだ課題が見られます。地域での積極的なあいさつにつながるように、あいさつの習慣化を図っていきます。</p>  |
| 確かな学力の育成<br>(学びづくり) | <p>5項目のうち、90%以上の項目はありませんでした。(1項目を変更しています。)</p> <p>しかし、昨年度よりも「授業が『わかる』『楽しい』と言っている」(4段階評価3.10)が0.28ポイント、「基礎的な学習内容を理解できている」(同3.10)が0.1ポイント高くなり、児童自身も「授業が『わかる』『楽しい』」で0.4ポイント(達成率98.3%、4段階評価3.76)も向上しました。</p> <p>今年度も最も評価の数値が低かった項目が、昨年度と同様で「進んで読書をしている」でした。ただ、児童の4段階評価は3.35(達成率86.1%)と、昨年度と比較すると0.18ポイント高くなっています。今年も学校全体の貸出冊数目標をすでに達成しています。このことから、学校での読書活動が、家庭での読書の習慣化までに至っていないことが分かります。</p> <p>また、今年度新設項目の「相手や目的を意識した話し方や聞き方ができる」(4段階評価2.98)が、4段階評価の3ポイントを下回り、「話す力」「聞く力」の向上に課題が見られました。</p> |
|                     | <p>対策</p> <p>読書の習慣化については、「家読の日」等の取組の工夫を行い、家庭と連携しながら読書活動を充実していきます。また、「話し方・聞き方」については、今年度、授業の中でお互いの考えをつないで、学び合いを深める授業へと改善を図ってきましたので、引き続き、学習・生活の両場面で、相手を意識した話し方や聞き方ができるように努めていきます。</p>  |
| 健康・体力の向上<br>(健康づくり) | <p>5項目のうち、90%以上の項目はありませんでした。(1項目を変更しています。)</p> <p>全項目のうち2番目に低かった項目が「ルールを守ってメディアやゲームと付き合うことができる」(昨年度と尋ね方を変更)で、4段階評価2.76でした。ただ、子供たちの自己評価は3.61と、親子での評価差が最も大きくなっています。</p> <p>また、「望ましい食習慣が身に付いている」が、2.91と低い評価となっています。ただ、この項目においても子供自身の評価は、昨年度より0.1ポイント向上し、3.41ポイントでした。</p>   |
|                     | <p>対策</p> <p>「ノーメディア週間」の実施や日常の食育の取組で改善が見られています。しかし、メディアのルールについては、別のアンケートから、決められていない家庭が13.1%あることが分かっています。PTA各部と連携を図りながら、学校と家庭が協力し合いながら取組を充実させていきたいです。</p>  |
| 信頼される学校づくり          | <p>すべての項目で達成率が95%以上となり、全体的に昨年度から向上しています。特に、「学校の様子をお便りやホームページでの紹介している」は、達成率が100%近く(99.1%)となりました。子供たち自身の評価でも昨年度より「いじめや差別のない学級づくり」が0.41ポイント、「そうじをがんばり、学級や学校をきれいにしている」が0.16ポイント高くなりました。</p>   |
|                     | <p>対策</p> <p>今年度はコロナ禍の中、学習や行事等で家庭や地域との協働による取組が限定されてしまった中、地域学校協働活動推進員の假屋さんの協力を得ながら、社会に開かれた信頼される学校づくりに努めてきました。次年度は、さらに充実した学習や行事ができるように、保護者の方々や地域の皆様との信頼関係をさらに深めるとともに、協働による学校づくりを通して子供たちに目指す資質・能力を確実に身に付けていきたいです。</p>  |